

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課
 担当名: 森林技術・林業支援担当
 内線: 4325 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B44	森林の担い手育成対策事業		一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	森林担い手育成対策費	
事業期間	平成9年度～平成35年度	根拠法令	森林法、林業労働力の確保の促進に関する法律、森林組合法		宣言項目			
					分野施策	040938 県産木材の利用拡大と林業の振興		
1 事業概要			5 事業説明					
森林・林業の担い手の育成と確保を図るため、地域の人材育成並びに林業事業体の経営合理化や林業従事者の雇用条件の改善等を促進する。 (1) 担い手育成確保事業 △3,010千円 (2) 林業事業体育成強化事業 △1,500千円 (3) 林業労働災害防止事業 ー千円 (4) 担い手の活動支援事業 ー千円			(1) 事業内容 ア 担い手育成確保事業 林業労働力の育成・確保を図る。 2,940千円 イ 林業事業体育成強化事業 林業の担い手である森林組合等の林業事業体の育成を図る。 50,000千円 ウ 林業労働災害防止事業 林業労働者の安全及び衛生の向上を図る。 2,174千円 エ 担い手の活動支援事業 林業事業者等に対し、技術の普及・指導や新たな取組への支援等を行う。 4,075千円 (2) 事業計画 別紙のとおり (3) 事業効果 林業従事者の就労環境の改善や研修による森林技術の向上を推進することにより、林業の担い手の定着を図ることができる。 また、森林の適正な管理及び林業の活性化を促進することができる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 森林組合等の林業事業体や林業研究グループと連携して、森林・林業の担い手を育成する。					
2 事業主体及び負担区分 別紙のとおり			(5) 補正予算の概要 ア 補助金の要望が見込みを下回ったことによる減額 イ 補助金の要望が見込みを下回ったことによる減額					
3 地方財政措置の状況 普通付税(単位費用) (区分) 林野行政費 (細目) 林業振興指導費 (細節) 林業振興対策費 (積算内容) 林業担い手育成対策強化事業								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.3人=31,350千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金	諸収入				
決定額	△4,510		△4,510				0	
現計額	63,699	1,405	12,188	50,000			106	